

19万人のひろば

社会教育功労者表彰を受賞

ボーイスカウト八千代第2団 千葉正さん



▲12月17日に表敬訪問し、市長へ受賞報告した千葉正さん(中央)

ボーイスカウト八千代第2団指導者の千葉正さんが、文部科学省の社会教育功労者表彰を受賞しました。昭和48年から同団の指導者となり、NPO法人ガキ大将の森の会代表、ボーイスカウト千葉県連盟理事など、永年にわたり尽力された千葉さん。「ボーイスカウト運動は、子どもたちを育むための一つの良いツール。みんなの理解を深めたい」と、今後も青少年健全育成活動に努めていきます。

公園美化活動ボランティア 現地見学会を開催

市が管理する公園などを、市民の皆さんが里親になり、清掃や美化活動をボランティアで行う環境美化里親制度(アダプト制度)。12月9日、佐山児童公園で公園美化活動の見学会が開催されました。

環境緑化公社から提供されたパンジーの花苗を、この公園の里親である大学町シニアクラブが植栽する様子を見学。意見交換会では、日ごろの活動を報告しました。同クラブ会長の関口さんは「公園は憩いの場。みんなに気持ちよく使ってもらいたい」と思いを伝えました。



▲手際の良い植栽作業に、見学者から質問が飛び交いました

いろんな国の料理を楽しみながら仲良くなろう

村上東小学校で「むらかみインターナショナル子どもサミットPART5」

外国人の児童生徒が言葉や習慣の違いを乗り越え、異国の地で生き生きと暮らしていけるように、村上地区の5つの小・中学校では、むらかみインターナショナル子どもサミットを開催。5回目となる今回は、12月11日、村上東小学校体育館を会場に、57人の子どもたちが参加しました。

始めは緊張していた子どもたちも、レクリエーションゲームが始まると、すぐに打ち解けて仲良くなりました。今回のテーマは「いろんな国の料理を食べてみよう」。ブラジルのストロゴノーフをはじめ、フィリピン・ペルー・タイ・ベトナム・日本の代表料理が並ぶと、子どもたちも興味津々。初めての料理に「おいしいのかな」と戸惑いながらも、食べ始めるとおかわりの列ができていました。食後もじ



▲バナナに衣をつけて揚げたベトナム料理のチューイチン。「シナモンをかけるとおいしいよ」

ゃんけんゲームを楽しみ、PTAや警察、地域の人たちと一緒に、会場は笑顔があふれ、にぎやかでした。

生演奏でジャズの歴史と魅力を楽しむ

八千代台公民館の主催講座「八千代悠々倶楽部」



▲「A列車で行こう」、「私のお気に入り」など全13曲の生演奏を満喫

八千代台公民館の主催講座「八千代悠々倶楽部」。春から8回にわたって八千代の歴史やフロアカーリング体験などを学んできました。

12月6日の最終回は、「ジャズの歴史と生演奏」がテーマです。ジャズの演奏の仕組みや、世界の音楽の影響を受けて変化してきた歴史などを、言葉と生演奏で解説。講師が叩き出すリズムに合わせて参加者が手拍子で掛け合うなど、気軽に参加できる即興演奏を体感しました。「ジャズは型にとらわれない音楽。その日の気分で自由に演奏できるのが魅力」と講師の児玉さん。ジャズに魅了された参加者からは、アンコールの声が上がりました。



リサイクル・ガイド

消費生活センター 電話485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時～5時は電話483-1151へ)。
【あげます】 ▶ひな人形(七段飾り) ▶花見川スイミングスクール・シルバーバッグ2個 ▶花見川スイミングスクール・女子水着(150cm・Mサイズ各1着) ▶ヤマハ電子ピアノ・クラビノーバ(14年前のもの) ▶洋皿セット一式 ▶チャイ

ルドシート(1歳～低学年) ▶エレクトーン(30年くらい前のもの) ▶縦型の小型掃除機
【ゆずります/有料】 ▶モーニング3点セット(Oサイズ、ウエスト105cm。新品同様)
【ゆずって/有料】 ▶熱帯魚用水槽(60cm以上) ▶ウォータークリーナー(池用) ▶勝田台小学校体操服・女児用(130cm～) ▶普通運転免許用教本(教習所用)

八千代歌壇

八千代市短歌会選

ひさびさに実家を訪えば父の気配母の気配が吾を迎える
(八千代台西) 百瀬水枝子

日展の戻り坂道さくさくと色さまざまの落ち葉踏みしむ
(八千代台北) 石川 静子

年々歳々冬は厚手の下着選る丸い母の背に思い重ねて
(大和田) 坂井 ワカ

生垣を廻らす農家に咲き盛る皇帝ダリアは日輪仰ぐ
(上野) 上岡あや子

花びらのパールの色ささえさと皇帝ダリアすくと立ちお
(大和田) 秋山富美子

花八っ手ぱっかり浮かぶ散歩道秋の余情を楽しみ歩む
(八千代台西) 井沢 志麻

たいらなる残生いきむと七度目の巳年の晩秋惜しみて歩む
(勝田台) 石垣 玲子

孤独なる影を映すかサングラスまぶしささけてゆらゆら歩
(緑が丘) 中野八重子

選評 一首目、時折折訪ねる娘を両親はいつも待つて居た。年
をへて今しみみと解るのである。父と母から分け与えられた
命の意識。無条件の慕わしい情感がある。二首目、日展を観て
の帰り道、色さまざまな落葉の散り敷く道を歩いていると作者
は自分が絵の中の人になった気分になる。作者の感動と上の句
のうまさを感じた。三首目、この回想歌は、優しい懐かしい母へ
の想いである。丸い母の背とうとうさうだ母の背は丸いのだ。

【投稿方法】 はがきに未発表の短歌(一枚に三首まで)、住所、氏
名を書き、〒276-8501市役所広報広聴課短歌係へ郵送して
ください。締め切りは月末です

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

結局は全部しゃべった酒の席の席 村上団地 成瀬 謙三

おもてなし鍋の料理に箸進む 村上団地 手塚 俊子

二極化のレース厳しき午の年 八千代台南 河田 達男

アメリカは夫婦喧嘩も傍受され 村上 上 佐藤 昌平

百八つ撞いても消えぬ生さる欲 緑が丘 日名 光一

拉致の子を生涯かけて父母は待つ 村上 上 菊田差知子

カラフルな毛糸が誘う冬支度 勝田台 梶田きみ子

強かな口です世辞も嘘も言う 八千代台北 林 はな

【投稿方法】 はがきに未発表の川柳(一枚に二句まで)、住所、氏
名を書き、〒276-8501市役所広報広聴課川柳係へ郵送して
ください。締め切りは月末です